

情報活用・発信力を育てる象徴科目「看護と情報」



「情報」を利活用できる看護職へ



文部科学省
数理・データサイエンス・
AIプログラム認定制度
(リテラシーレベル) 申請中

学校法人 東京農業大学

東京情報大学

〒265-8501
千葉県千葉市若葉区御成台4-1
TEL: 043-235-7174
E-mail: hf206344@rsch.tuis.ac.jp
<https://www.tuis.ac.jp/>

超高齢社会の日本では、これまで以上に高齢者をサポートする仕組みが必要になり、その基盤として地域包括ケアシステムに注目が集まっています。本学では、この体制の確立のためにも、在宅医療やオンライン診療など、ICTを活用できる看護師の育成をテーマに掲げています。

医療・看護分野においても、さまざまなデータを利活用することが重要になります。データは一見すると単なる文字や数値の羅列ですが、データがもつ意味を見出すことで新しい価値や可能性が生まれます。

データの正しさやその意味に気づける“数勘”を養いながら、未来を切り拓く自分だけの強みを伸ばしてもらいたいと願っています。

東京情報大学 学長
布広 永示



東京情報大学 看護学部

Tokyo University of Information Sciences
Faculty of Nursing

「看護」×「情報」を 目指す看護実践教育

【情報関連科目】

看護と情報
情報社会とAI
統計学
情報リテラシー演習



1 基本的な知識・技術の習得

看護の構成要素である人間、環境、健康、看護とそれらの関連を学び、看護学の本質を理解します。看護技術演習では、動画教材の視聴やロールプレイ演習で、基本的な看護技術を身に付けます。



看護技術演習

基本的な知識の習得



VR 演習



データ収集技術演習



受持ち患者の看護問題



データの統合・分析



患者に必要な援助の実践



2 データ収集・活用方法の習得

看護の対象者の健康状態のアセスメント方法を学ぶ過程で、情報の「入手」「理解」「評価」「活用」、エビデンスを「つくる」「つたえる」「つかう」力を身に付けます。



高性能シミュレーター



3 実践シミュレーション

限られた資源や環境での情報収集・判断・実践、振り返りの体験を繰り返し、実践において柔軟な調整ができる力を養います。



4 根拠に基づいた看護実践

医療の専門基礎知識をはじめ看護学を支える様々な知識を身に付け、患者の共通性や個別性を考慮し、医療の現場における情報活用や対象者の意思決定支援に必要な力を高めます。



患者の状態から実践を評価



ICT を活用できる 看護実践者へ



5 実践結果の分析・評価

客観的なデータをもって、自身や仲間の実践を振り返り、問題の解決を図る過程でより良い実践に向けて、必要なデータの収集・分析・判断能力を磨きます。



力強さと柔らかさを表現した
看護実習棟

学びを支える 施設紹介

看護実習棟では、看護師が働く現場を想定して、様々な仕様の実習室を設置し、実践的な学習が行われています。また、大学施設内全体に無線 LAN、自習学習用のラーニングラウンジ等のスペースを整備しています。



コンピュータ実習室では、情報リテラシー教育のための演習はもちろん、マルチメディア処理も快適に行える、高性能機器を設置しています。



病院を再現した機能的で広々とした実習室には、コンピュータ内蔵のモデル人形が多数設置されています。



住まい・公民館仕様の実習室では、地域で暮らす人々の生活をイメージしながら、高齢者への看護や訪問看護を学べます。



多目的実習室には、流しの上部に大きな鏡が設置されていて、実践中の手元の動きが観察できます。



解説動画は
こちら